

平成24年度当初予算 予算要求シート

整理番号	38 - 028	マスタープラン 3つの挑戦	子育て マスタープラン 施策番号	3 - 4	局・課名	教育委員会事務局学校教育部生徒指導課
区分	新規・拡充・重点 —			— — —		(単位 千円)

事業名	スクールソーシャルワーカー活用事業		平成22年度決算額	平成23年度予算額	平成24年度要求額
関連事業	教育委員会事務局 スクールカウンセラー配置事業 教育委員会事務局 スクールサポートチーム派遣事業 教育委員会事務局 生徒指導支援事業	事業費	9,226	9,709	11,512
		事業期間	H20 ～	全体事業費	
事業目的	今年度要求のポイント				
	いじめ、不登校、暴力行為など生徒指導上の課題や児童虐待に対応するため、教育分野に関する知識に加えて、社会福祉等の専門的な知識・技能を用いて、児童生徒の置かれた様々な環境に働きかけて支援を行う、スクールソーシャルワーカーを配置し、教育相談体制を整備する。				
事業内容	主な要求内容 (単位：千円)				
・スクールソーシャルワーカー7人(週2回 1日6時間程度)を7小中学校に配置。必要に応じて、市内の小中学校にも派遣。 ・生徒指導上の課題に対して、学校でチームを組み、関係機関とネットワークを構築し、連携、調整しながら児童生徒の置かれた環境に働きかけ、課題解決に向けた支援を行う。 ・保護者や教職員等からの相談に応じ、情報提供や支援を行う。 ・スーパーバイザー1人を配置。 ・スーパーバイザーは専門家の立場からスクールソーシャルワーカー及び活用事業全体に対し、アドバイスを行い、緊急かつ重大な事例に直接支援を行う。 ・スクールソーシャルワーカーの資質向上のための研修を行う。	項目	23年度予算	24年度要求額	内容・積算等	
	謝礼金	8,820	10,710	10,500×140回×7人、10,500×40回	
	スーパーバイザー謝礼金	390	384	8,000×48回	
	研修講師謝礼金	276	92	23,000×4人	
	旅費	223	255	31,800×8人	
	消耗品費	0	35		
	傷害保険料	0	36	4,500×8人	
		合計	9,709	11,512	
			その他 特記事項		
【経過(～23年度)】 H22年度…5人を5小学校1中学校に配置 H23年度…6人を5小学校1中学校に配置		【24年度】 ・7人を7小中学校に配置 ・配置校を拠点とし、配置校以外の学校にも派遣		【今後(25年度～)】 学校での状況を勘案し、配置方法・人数を検討	